



株式会社日本政策投資銀行による「DBJ環境格付」
「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」
に基づく融資について

～最高ランクの格付、初の同時取得～

当社は、株式会社日本政策投資銀行（DBJ）の「DBJ環境格付」および「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下「DBJ健康格付」という。）において、最高ランクの格付を取得し、その格付に基づき、去る3月31日に融資を受けました。

「DBJ環境格付」および「DBJ健康格付」は、独自の評価システムにより、企業の環境経営度や従業員の健康配慮への取り組みを評点化、優れた企業を選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

当社は、経営理念である「愛され信頼される企業に」「環境と社会に貢献する企業に」「向上心あふれる働き甲斐のある会社」のもと、環境に配慮した生産活動を通じて、循環型社会の確立および地域社会との共存共栄を図るとともに、当社の持続的発展の土台となる従業員とその家族の健康に配慮した経営を実施しております。

今回の格付では、以下の点が評価されました。

【DBJ環境格付】

- (1) 国内の間伐材を原料とするCRM(注)ペーパー「里山物語」やタケノコ生産等から発生した廃棄竹を原料とする「竹紙」の販売促進により、生物多様性保全ならびに資源の有効利用に貢献している点
- (2) 地元の森林整備を積極的に進める観点から、当社のサプライチェーンを構築する川上・川下企業との協働で、県産間伐材の需要拡大に資する製品開発に取り組んでいる点

【DBJ健康格付】

- (1) 当社社長による明快なメッセージとして「健康企業中パ」の実現を目指す健康宣言のもと、会社・労働組合・健康保険組合が三位一体となって「健康経営」を推進する基盤が整備されている点
- (2) 高岡工場、川内工場および生産本部二塚製造部にて健康面を含んだ安全衛生に関する「安全衛生ニュース」を各々年間約200通もの高い頻度で発信し、ポピュレーションアプローチに努めている点

その結果、当社は、「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」であるという格付に加え、「従業員の健康配慮への取り組みが特に優れている」という格付も取得しました。なお、「DBJ環境格付」および「DBJ健康格付」の最高ランク同時取得は、初めての事例となります。

(注)「CRM」: Cause Related Marketingの略。企業が商品やサービスを消費者に提供する際に、社会貢献に結び付くような仕掛けを取り入れるマーケティング手法のこと。



チップ工場での竹集荷風景



里山を活用して社会活動
する団体を支援



中パの森にて森林ボランティアによる活動など実施

これからも、富山県高岡市及び鹿児島県薩摩川内市に基幹工場を置く製紙メーカーとして、地域の皆様との関りの中から“里山保全”をキーワードとした環境経営を推進して参ります。

- 「里山物語」について→(<http://www.chuetsu-pulp.co.jp/sustainability/activity/satoyama>)
- 「竹紙」について→(<http://www.chuetsu-pulp.co.jp/sustainability/activity/takegami>)



毎年全国各地区で中越パルプグループ社員および家族を招いて健康フェスタを開催しています。

この件に関してのお問い合わせ先…… 高岡本社 管理部 TEL 0766-26-2404